

葎木林ファンクラブ 通信

住所: 〒247-0013 横浜市栄区上郷町 1562-1 「横浜自然観察の森」 Tel:045-894-7474

自己紹介と ZFC 入会

私は昨年末からトライアルで軽作業に参加させて頂いておりましたが、今年の 6 月に正式に入会した兼武と申します。入会に当たり自己紹介をさせて頂きたく存じます。



昭和 29 年 2 月、有田焼や伊万里焼で有名な佐賀県伊万里市の山間部で果樹・水田を中心として生計を立てる農家に 4 人兄弟の 3 番目として育ちました。現在 58 歳の会社員。平成 6 年に千葉県より横浜市栄区桂台に転居してきました。

趣味はウォーキング、週末は釣りに興じ、但し、船酔いが激しく専ら陸釣り 専門です。最近が多忙を理由に釣りは一旦ストップしていますが、時期が来れば再開を考えています。ウォーキングは、平日は軽く近所を 30 分程度歩く位ですが、週末は栄高校から気分に応じて十二所神社、瑞泉寺、建長寺方面と歩いています。この関係で、横浜自然観察の森や炭小屋などの存在は知っていました。また、地域新聞や広報で行事予定を見て興味ある行事に参加したこともあります。

ZFC を知ったのは現会長の大越さんとの出会いです。同じ会社で仕事をする中で ZFC の活動状況や会員諸氏の多趣味でボランティア精神の強さを 伺うにつれて興味を持ち、山林保全活動に共感しました。また、注連縄作りにも何度か参加する過程で、子供の頃に山野を駆け巡り山菜・ヤマモモ・アケビ・山芋・野いちご他を食し、また鎌・鉈を使っての山小屋作り、キジバト・野兎など動物用の罠作り、竹馬・ゴム銃・水鉄砲・木の実鉄砲などの遊び道具を作る等遊んでいた頃を回想しました。

なお、ZFC 設立当初の女子会員の通信欄『藍染め』の話題を読んで、ZFC の文化伝承と山林の魅力再発見の可能性を感じました。

昨年末に一旦トライアル入会し正式入会まで時間を要したのは、初孫誕生や、ZFC の活動日時が土曜日であり時間的余裕がなかったのが原因です。入会へ背中を押したのは、会長の大越さんが今年 4 月に退職されたことです。私も定年を控えて、ライフスタイルや社会活動参画を考えていた時期でもあり、この機を捉えて入会を決断しました。また、定年後のことは手探りの状態ですが、できる範囲内で活動して参りたいと思います。

皆様、ご指導ご鞭撻の程よろしく申し上げます。

兼武 政春

1. 2012年11月の主な活動報告

- ① 10月27日(土) 8名 製材、会報作成、道具箱修理等
- ② 11月3日(土) 15名 秋楡除伐、炭窯修理、ゴロスケ館看板製作
- ③ 11月10日(土) 16名 竹林のカラスザンショウ伐倒・草刈、炭焼き、チェーンソー修理
- ④ 11月17日(土) 9名 製材、炭材作り、道具の手入れ

2. 運営会<11月17日>報告

①水曜日の活動について

12月5日(水)から「水曜日活動のルール」にもとずいて活動を再開する。

12月は5日、12日、19日を活動日とする。

いずれも前週の土曜日の午前中に開催の可否を決める。

②SFの準備について

まず昨年製作・販売したもののリストを作成しそれをもとに次回の商品物を決め、それに必要な材等を準備し、順次製作を開始することとする。

③センターに設置されたストーブ用のまき作りの要望があり、これを引き受けた。

④12月15日(土)のZFCの忘年会参加申し込みは11月24日(土)までとする。

なお、参加費は宴会のみ出席は4千円、泊りは6千円とする。

3. 12月の主な活動予定

- ①11月24日(土) 秋楡除伐、炭出し・炭材作り
- ②12月1日(土) 竹炭材及びSF用の竹伐採、12月8日(土)炭焼分の炭材詰め、SF準備
- ③12月8日(土) 炭焼き(ドラム缶・火入れ9時)、製材
杉除伐(クヌギ林入口)、ほた木用クヌギ伐倒
- ④12月15日(土) 製材・SF準備、運営会、注連縄作り、忘年会
- ⑤12月22日(土) 桜林草刈り、SF準備、炭小屋大掃除
- ⑥12月23日(土) 友の会望年会
- ⑦12月29日(土) 休み

以上